

特集 活躍の場を広げる企業内診断士

序 章

活躍する企業内診断士を訪ねて

——企業内診断士の多様なキャリアパス



「活躍の場を広げる企業内診断士」執筆チーム

特集のはじめに

中小企業診断士は毎年、1,000名程度が診断士試験に合格し登録をしていく。その多くが企業内診断士といわれている。

企業内診断士にとって、中小企業診断士の資格取得後、本業との両立を図りながら、診断士資格や知識をどう生かすか、悩んでいる方も多いのではなかろうか。

本特集では、多様な活躍をしている企業内診断士の方々の活動を紹介する。診断士登録後間もない人からベテランまで、幅広いキャリアや年代にわたって話を伺った。多くの企業内診断士の今後の活動やキャリアパスの参考になれば幸いである。

新型コロナウイルスは、テレワークやリモート会議など、生活や仕事に影響し、ニューノーマル（新常态）をもたらした。コロナ禍で、企業内診断士としての活動も大きな変化があったと思われる。本特集では、アフターコロナを見据えた今後の活躍領域や活動スタイルの変化についても取り上げる。

第1章 ロケットスタートを心がけて

土佐林 義孝さん

診断士登録をして2年足らずの土佐林さんに、登録直後から現在に至るまでの精力的な活動について語っていただいた。

第2章 企業内でも地域支援はできる

山崎 研さん

診断士資格を生かし、地域支援活動を行っている山崎さん。地域支援活動のきっかけ、支援内容、そしてそれに取り組む熱き思いを語っていただいた。

第3章 社内診断士の英知を結集

井村 正規さん

自社で企業内診断士会を立ち上げた井村さんに話を伺った。立ち上げの経緯やその継続のポイントについて語っていただくと同時に、企業内診断士としてのキャリアについても振り返っていただいた。

第4章 経営企画として会社の経営に貢献

姫野 智子さん

企業で経営企画を担当する姫野さんに中小企業診断士としての知識や人脈を生かしたうえで、勤務先にどのように貢献しているのか、そして今後の活動をどう広げていくのかを語っていただいた。

第5章 副業は経営者

伊藤 一彦さん

企業の従業員でありながら、法人を立ち上げた伊藤さんに、法人経営を始めたきっかけやその背景にある思い、そして今後の展望について語っていただいた。